

情報科学研究科博士後期課程 博士論文審査基準

論文の審査に当たっては、以下の観点に基づき、総合的に判定を行います。

1. 新規性

論文の内容が、公知あるいは既知のことから容易に導き出せるものではなく、従来にな
い新しいものであること。

2. 有効性

研究テーマや問題の設定に妥当性があり、得られた結果が学術や産業の発展に何らか
の意味で役に立つものであること。

3. 信頼性

先行研究や関連資料を十分に踏まえ、研究目的を達成するために適切な方法が用いら
れていること。また、論文の内容や引用等が、信頼のおけるものであること。

4. 了解性

本論の展開が、十分理解し易く明瞭に記述されていること。文章に合理性があり、博士
学位論文としての体裁が守られていること。